



Nishitokyo City
西東京市

議会だより

第75号

平成29年8月15日
(2017年)

〒188-8666 西東京市南町5-6-13

042-464-1311

編集/議会報編集委員会

発行/西東京市議会

平成29年

第2回
定例会



中町児童館でクッキングまつり

親子で「ぎょうざの皮の簡単フルーツパフェ」づくりにチャレンジ!(6月15日撮影)

○第2回定例会

会期…6月2日(金)～6月16日(金)15日間

	審議 件数	可決・採択 ※	否決・ 不採択	継続
市長提出議案	27	27		
条例	3	3		
その他	24	24		
議員提出議案	1		1	
陳情	7	1	1	5

※「可決・採択」には、承認、同意、趣旨採択を含んでいます。

主な議案等

3館合築複合化の今後について、市長報告が行われました

6面へ

老朽化や耐震に課題のある市民会館、中央図書館・田無公民館の3館合築複合化について、定例会初日の本会議にて、市長から「市民会館の建て替えに伴う市民会館敷地での合築複合化は行わないことを決断した」との報告を受け、さまざまな質疑が交わされました。

工事請負契約4件について、同意しました

6面へ

田無小学校校舎増築工事(1件)及び(仮称)第10中学校建設工事(3件)に係る契約締結について、賛成全員で同意しました。

8面
議案の議決結果一覧 陳情の結果 次回定例会のお知らせ お知らせ 会議録の公開予定 寄附行為の禁止 会議の開催状況 編集後記

7面
委員会の審査から 議会NEWS② 政務活動費の収支をお知らせします

6面
一般質問の要旨 大竹 あつ子 納田 さおり 市長報告から 本会議の審議から 議会NEWS① 採択された陳情への市の対応 議員(無所属②)

5面
一般質問の要旨 小林 たつや 遠藤 源太郎 森住 孝明 保谷 清子 藤岡 智明 議員(自民) 議員(自民) 議員(共産) 議員(共産)

4面
一般質問の要旨 森 てるお 酒井 浩一 田中 のりあき 保谷 なおみ 稲垣 裕二 議員(無所属①) 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民) 議員(自民)

3面
一般質問の要旨 たきしま 喜重 山崎 英昭 桐山 ひとみ 小峰 和美 二木 孝之 森 信一 議員(みらい) 議員(みらい) 議員(みらい) 議員(みらい) 議員(民進) 議員(民進)

2面
一般質問の要旨 田代 伸之 大林 光昭 藤田 美智子 佐藤 公男 後藤 ゆう子 かとう 涼子 議員(公明) 議員(公明) 議員(公明) 議員(ネット) 議員(ネット)

紙面の紹介(もくじ)

「声の市議会だより」をお届けしています。
(デジ版・CD版)

お知り合いの方でご希望の方がいらっしゃいましたら
谷戸図書館(☎042-421-4545)へお問い合わせください。

一般質問 (1)

一般質問の要旨

第2回定例会で25人の議員が行った一般質問の主な内容です。掲載内容は、各議員が執筆し、その責任のもとに掲載しています。
◇質問の詳細は会議録に掲載しています。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

凡例
自由民主党西東京市議団(自 民)
西東京市議会公明党 (公 明)
日本共産党西東京市議団(共 産)
統一会派みらい (みらい)
民進党西東京 (民 進)
生活者ネットワーク (ネット)
無所属 (無所属)

保谷庁舎敷地側整備について
伴走型相談体制の構築を

田代 伸之(公明)

質問 庁舎統合方針で示された保谷庁舎敷地側の市民サービスは、市民の方々の悩みに寄り添う伴走型相談体制を構築すべき。

質問 子育て支援を含む福祉分野、教育相談等の窓口サービス、相談体制を検討する。再配置は、上半期を目途に一定の整理をする。

質問 泉小学校跡地活用は、地域の方々の居場所、地域

交流の核となる施設整備の検討を。また、泉小学校メモリアルは、地域の方々、関係者の声を反映した整備を進めるべき。

質問 地域交流の考えなど、事業者選定に当たっての視点を含めるよう検討する。泉小メモリアルは、卒業生をはじめとする地域の方々の気持ちに沿った形で検討していく。

少子高齢化社会を見据えた
多世代が安心して暮らせるまちへ

大林 光昭(公明)

質問 はなバスを通せない交通不便地域への対策は。

質問 中野区では、大手コンビニと協定を結び、高齢者の仕事説明会を実施している。本市でも実施すべき。

質問 早期に実施に向けた検討を進めたい。

質問 小規模保育所卒園後に、新たな保育所に円滑に移れるようにすべき。

質問 確実な預け先の確保につながる連携施設の早期設定に向け検討している。

質問 整備が遅れている身体障がいの方の利用施設を含む、障がい者グループホーム整備の強力な推進を。

質問 ニーズの高さから、今後もグループホーム誘致を進める。身体に障がいのある方々のグループホーム整備は、実現の可能性を探りながら検討していく。

質問 教員が児童生徒一人一人に向き合い、きめ細かな指導ができるよう「チーム学校」の取り組みを。

質問 チームとしての学校体制をさらに推進していく。

縦割り行政を排した
相談支援体制の構築を

藤田 美智子(公明)

質問 東京23区ではうつ病を理由に、10年で63人の妊産婦が自殺している。産後うつは心理的DVも関係していること認識し、ケアに当たる必要がある。庁内各課のより深い連携を求める。

質問 毎年1千500件の赤ちゃん訪問事業のうち、支援が必要なのは1割。妊娠中における心理的DV、身体的DVにより産後うつを発症、悪化することも考えられる。関係部署で連携し、パートナーによるDV被害の未然防止、産後うつ発症の早期発見と適切な対応に努める。

質問 相談ケースを検証すると、DV、健康、子育て

等、各課に相談していながら、長期にわたり苦しんできている。途切れることのない対応、支援が必要だ。専門職の確保、育成が重要となる。市の見解を問う。

質問 コーディネーター力が問われる分野。専門職の育成等も必要である。当市における相談機能の体制について、関係部署と有機的な連携を図り、人材の有効活用を図っていく。

3館合築の議論を無駄にせず
市民参加で中央図書館構想策定を

佐藤 公男(公明)

質問 市長は3館合築中止を表明したが、公明党が指摘してきた①十分な市民説明②南部地域の適正配置③芝久保図書館・公民館との新たな近接問題④全てが中途半端な施設になる⑤20万都市にふさわしい文化ホー

質問 市の自殺対策の現状と具体的事業は。

質問 自殺予防に関する啓発事業・市内大学生へのゲートキーパー研修・自死遺族の会への保健師派遣など、福祉部門を中心とした各種事業を展開している。



暮らしやすい地域をつくること
究極の自殺対策につながる

後藤 ゆう子(ネット)

質問 市立小中学校にベツトボトル飲料水を備蓄。また、被災者生活再建支援システム導入による避難者支援への活用等を計画に反映する。

質問 災害時に問題となる瓦れき等を処理する、災害時廃棄物処理計画を策定す

質問 市立小中学校にベツトボトル飲料水を備蓄。また、被災者生活再建支援システム導入による避難者支援への活用等を計画に反映する。

質問 市立小中学校にベツトボトル飲料水を備蓄。また、被災者生活再建支援システム導入による避難者支援への活用等を計画に反映する。

質問 市立小中学校にベツトボトル飲料水を備蓄。また、被災者生活再建支援システム導入による避難者支援への活用等を計画に反映する。

質問 市立小中学校にベツトボトル飲料水を備蓄。また、被災者生活再建支援システム導入による避難者支援への活用等を計画に反映する。

質問 市立小中学校にベツトボトル飲料水を備蓄。また、被災者生活再建支援システム導入による避難者支援への活用等を計画に反映する。

質問 市立小中学校にベツトボトル飲料水を備蓄。また、被災者生活再建支援システム導入による避難者支援への活用等を計画に反映する。

質問 市立小中学校にベツトボトル飲料水を備蓄。また、被災者生活再建支援システム導入による避難者支援への活用等を計画に反映する。

交通不便地域の移動支援対策を！
3館合築の白紙撤回を評価する

かとう 涼子(ネット)

質問 はなバスの通らない地域の移動支援は待ったなしだ。早急に交通実態調査を行うべき。

質問 富士町のようにバス路線の減少した不便地域も市内に存在する。

質問 本調査結果をモデルケースに、市内交通空白地域への活用も検討したい。

質問 医療的ケアの必要な子どもが社会参加できるための支援が必要だ。

質問 医療的ケアの必要な子どもが社会参加できるための支援が必要だ。

質問 柳泉園組合、構成3市とも協議して検討する。20万都市にふさわしいホール

質問 次期文化芸術振興計画に20万都市にふさわしいホールのあり方をどのように位置づけるのか。

質問 こもればホールの耐用年数を見据え、20万都市にふさわしいホール機能を検討課題と考える。

質問 今後検討していく。

3館合築複合化について

意見

質問 3館合築複合化は行わないとの決断を評価する。行政主導のやり方は改めるべきだ。構想段階からの市民参加を求める。

質問 3館合築複合化は行わないとの決断を評価する。行政主導のやり方は改めるべきだ。構想段階からの市民参加を求める。

質問 3館合築複合化は行わないとの決断を評価する。行政主導のやり方は改めるべきだ。構想段階からの市民参加を求める。

質問 3館合築複合化は行わないとの決断を評価する。行政主導のやり方は改めるべきだ。構想段階からの市民参加を求める。

質問 3館合築複合化は行わないとの決断を評価する。行政主導のやり方は改めるべきだ。構想段階からの市民参加を求める。



こどもの発達センターひいらぎが入る住吉会館ルピナス

一般質問 (2)

西東京市のまちのランドデザインは、引き継いでいない・・・？

たきしま 喜重 (みらい)

質問 市長は就任した際、西東京市のまちのランドデザインは引き継いでいないと答弁した。市民のトップである市長がこのまちをどうしていくかというまちのランドデザインは、人事異動で配属される組織の歯車じゃあるまいし、引き継ぐものではない。市長の考えるまちのランドデザインをどう示していくのか。

意見 いつも市長の言う健康応援都市の実現は、第2次総合計画に盛り込めば完成するものではない。まちのランドデザインは、市長のぶれない、誰の目にもわかりやすいビジョンに沿って、リーダーシップを発揮し、どう実践していくのかが問われる。

質問 1 駅周辺の整備と街路事業について 2 健康づくりと予防対策について ① 医療費分析 ② フレイル予防 ③ がん検診 ④ 受動喫煙防止条例制定



フレイルサポーターによる初めてのフレイルチェック

市議会議員として18年6カ月の総括！

桐山 ひとみ (みらい)

- 3子育て支援について ① 保育園の待機児童対策 4ごみ減量と分別について ① 家庭の水銀含有製品の回収 ② みんなのメダルプロジェクト 5スポーツ振興について ① 2020年東京オリンピック・パラリンピック ② スポーツ施設の整備 6教育環境の整備について ① 部活動のあり方 ② 不登校への対応

未来輝く子どもたちに寄り添う支援を！

小峰 和美 (みらい)

意見 今回の多岐にわたる質問は、どれも長年継続して取り組んできた内容である。特に健康施策とスポーツ施策は、私がアスリート・体操の指導者だったことの原点を通して質問してきた。今後は健康応援都市を基軸に、市長を先頭にまちづくりを進めていられると思う。超高齢化の到来から身体活動量を増やす観点で、歩くマップや都市整備を進めてほしい。また、フレイルに陥らないために市行政がアプローチしていく材料がある。引き続き取り組みをお願いしたい。

3館合築の撤回は遅すぎる！ 今度こそ市民と議会の声を聞け！

山崎 英昭 (みらい)

質問 鉄道連続立体化の早期実現と駅前踏切の拡幅を。 答弁 引き続き東京都や鉄道事業者に要望する。

質問 長期的ビジョンで計画的・積極的な緑の保全、担い手の世代交代が可能な都市農業振興と支援の取り組みを。



市内農業を学び、体験ができる「農のアカデミー」

質問 長期的な視点を踏まえた地域の農業振興及び農地の保全に努める。 答弁 3館合築複合化はスタートから間違っており、もっと早く見直しを断念すべきだった。議会や市民を困惑させ、混乱を招いた責任を市長はどう考えて

いるのか。田無庁舎市民広場への仮設庁舎建設案は安全確保のため工期が長くコストも高い。図書館・公民館を取り壊し、一体化した仮設施設を建設すれば、検討時間の確保、工期短縮と安全確保、トータルコスト削減の可能性もあり、市民会館敷地売却による財源も確保できるので検討すべきだ。また、今後の検討には議会と市民の声を反映させよ。 答弁 既存施設の有効活用の視点を立ち、検討する。 質問 子どもの読書活動推進のため読書通帳の導入を。 答弁 活用事例等研究する。 質問 2020年に向けてフィルムコミッションやシテイルムコムミッションの設置を。 答弁 担当職員の設置を。 答弁 引き続き検討する。

質問 教育長不在の教育が半年間も続いている。いじめや虐待、小中一貫教育を見据え、西東京市の教育は大丈夫なのか。 答弁 市政運営にとって重要な課題である。人事案件として議案上程できるように努める。 質問 不登校の児童生徒は一人一人悩みを抱えており、保護者も同様に深刻な悩みを抱え、何もできないもどかしさを感じている。学校の先生方の言葉などで救われることもあると思うが、児童生徒、親の気持ちと和らぐような支援をすべきだ。 答弁 一人一人に応じた支援を丁寧に行っていく。 質問 育児休業取得後の1歳児の待機児童解消に向けた対策と、今後育児休業などの法改正への対応は、企業主導型保育事業について、国に働きかけ、働きやすい



全管理職向けに行われた「健康」イクボス・ケアボス研修

職場環境を整えるべき。 答弁 地域型保育事業等の整備など1歳児の受け入れ拡大に努めている。企業主導型保育施設の設置促進は国や都に要望していく。 健康イクボス・ケアボス 意見 本市では独自性を持った「健康」イクボス・ケアボス宣言をした。職場改革に向けたすばらしい取り組みだ。職員が健康で市役所も健康、市民も健康になる西東京市を目指してほしいと願う。

保育従事職員宿舎借上げ支援、市の運用制度を東京都基準へ

二木 孝之 (民進)

質問 待機児童対策のため、保育施設の整備を進めているが、保育人材の確保は必要不可欠。東京都制度として、保育従事職員宿舎借上げ支援事業が予算化され、認証保育所等では、世帯主である保育従事者の借り上げ住宅は、8分の6を東京都が負担し、市と事業主が8分の1ずつを負担する。東京都の制度に対し、西東京市は平成28年11月1日以降に採用した職員に制限したが、経験者積んだ職員の流出につながる結果となっていないか。

意見 近隣他市の状況は、練馬区187人、武蔵野市25人、三鷹市43人、小金井市65人がこの制度を利用した。このことから西東京市が市独自の制限を設けたことが影響していると考えられる。速やかに運用要綱を東京都基準に改正し、保育所職員の定着つまりは職員流出防止を求める。

質問 新規開設施設を含め7施設で13人が制度を活用、一定の効果があったと考え

質問 強引かつ安値での貴金属を狙った詐欺、いわゆる上がり込んでの訪問型詐欺への啓発対応を問う。 答弁 警察署や関係団体と連携し、新たな手法について周知を図っていく。

市長の決断、勇気をたたえ、今後のリーダーシップに期待する

森 信一 (民進)

「健康」イクボス・ケアボス宣言について 質問 市長は5月16日に市役所幹部職員の先頭を切つて「健康」イクボス・ケアボス宣言をしたが、今後どのように市内の幹部職員や市内民間企業等に広めていくのか。

質問 市内に開設または開設を予定しているが、これら新設される施設を市内在住者が優先的に利用することはできないか。 答弁 事業所における西東京市民の受け入れについては、施設運営事業公募の際に西東京市民を積極的に受け入れることを募集要項の中で定めている。

質問 職員のワークライフバランスの一環として、今後も研修等を通じて健康イクボス・ケアボスを目指す管理職の育成に努めていく。また、市が市内の事業所の牽引的な役割を果たすことを期待している。 新規障害者施設について 質問 生活介護や就労継続支援の多機能型事業所が市

案内に開設または開設を予定しているが、これら新設される施設を市内在住者が優先的に利用することはできないか。 答弁 事業所における西東京市民の受け入れについては、施設運営事業公募の際に西東京市民を積極的に受け入れることを募集要項の中で定めている。 質問 5月に文理台公園で行われた第3回商まつりについての感想や意見を伺いたい。 答弁 商まつりの実績報告を受ける中で、一店逸品事業の周知拡大に向けた連携の可能性を検証する。

一般質問 (3)

ごみ処理は市町村の責務だ
柳泉園の言いなりになるな!

森 てるお (無所属)

質問 不燃・可燃ごみについてどんな考えか。柳泉園クリーンポートの長期包括契約の支払いは構成3市の負担金だ。大規模改修の必要性は誰が判断するのか。

答弁 可燃ごみは年々微減。不燃ごみは分別し可燃分は焼却している。長期包括契約は柳泉園が独立機関として実施する事業だ。

質問 27年度焼却量は3万3千37t。日量105tの炉が3炉あり、1炉の処理能力は3万8千325t。1炉でカバーできる。2炉で十分だ。3炉の大規模改修は無駄だ。

答弁 柳泉園議会、事務サイドでも議論になったが、可燃ごみ以外に不燃物中の

可燃物もあり、点検も考慮すると3炉必要だ。

質問 不燃ごみ中の可燃分は3千t。それを除くと焼却量はもつと減る。混合処理の不燃ごみと粗大ごみのうち、粗大ごみは4.2%だ。まぜることで不燃物の焼却、破砕機内での爆発事故など不都合が起こっている。と

答弁 燃やさないで処理をするごみと説明している。

質問 固形燃料、金属、瓦れきは20%。80%は燃やしている。

答弁 硬質プラ、金属、水分を除いたものが80%だ。意見 分別を求める以上、燃やさないで処理をせよ。

市民会館の売却には断固反対!
地域や利用者の声を丁寧聞け!

浜中 のりかた (自民)

質問 市民会館現地で建て替えに伴う市民会館、中央図書館・田無公民館の3館合

断として断念したが、話のスタートは市民会館の老朽化と耐震改修である。今後耐震化するのか、現地で建て替えるのかを問う。

答弁 30年度の予算編成時期を見据え、既存施設の有効活用の視点に立つて改めて検討する。

意見 公共施設利用者は、現状維持か、さらなる拡充を求めている。市民会館の売却等の意見もあるが、私は断固反対で、地域の声を丁寧に聞くことを求める。

田無第四中学校の生徒数の

20万人都市、西東京!丸山市長とともに進めるまちづくり

酒井 こう一郎 (自民)

公園行政について

質問 29年度に策定する公園配置計画は、地域を巻き込みながら策定すべきだ。

答弁 市民懇談会の参画を進める。

質問 公園整備は財源の確保が課題だ。開発に伴う金銭納付を原資とするみどり基金の充実が重要と考える。

答弁 本市にとって有効な取り組みを検討する。

ひばりヶ丘駅周辺のまちづくりと保存樹木について

田中 のりあき (自民)

質問 ひばりヶ丘駅北口のバリアフリー化事業の進捗状況を問う。また、駅北口周辺の重要な都市計画道路

間の東京都施行分と新座市施行分の進捗状況を問う。

答弁 駅北口のバリアフリー化事業は、平成29年5月に協定を締結した。平成29年夏ごろに工事着手、平成30年夏ごろ完了予定である。

質問 3・4・13号線の未整備区間のうち、約190mの区間は平成29年3月に都による説明会があり、

明会があり、



バリアフリー化事業がスタートするひばりヶ丘駅北口

第4次産業革命に対応できる教育を西東京市でも進めるべき

保谷 なおみ (自民)

質問 地方公会計制度改革が近々予定されているが、日々仕訳を導入しない理由について問う。

答弁 財務会計システムの改修を含め、財務全体のあり方の見直しなど、結論に至るまで時間がかかるため、導入を見送った。しかし、日々仕訳の有効性は理解しているため、移行について、丁寧に検討していく。

質問 第4次産業革命が始まったと言われる中、学校教育も大変革が求められている。プログラミング教育について、見解を問う。

答弁 東京都教育委員会が設置する有識者会議や国の動向を踏まえ、検討していく。将来どのような職業に



3館合築案、事実上の白紙へ!
地方公会計制度の有効活用を!

稲垣 裕一 (自民)

合築見直しと中央図書館

質問 事実上白紙にされた今回の政治判断は評価する。その上でさまざまな選択肢があるが考えは。

答弁 一般論として市民会館の単館建て替え、複合化、そして廃止も想定される。

意見 今後の中央図書館、地域館のあり方はいろいろある。学校図書室と図書館の融合など、活字の躍るまち・本のあるまち西東京を、地方公会計制度について

質問 制度導入により、施設別行政コストが明らかにになり、施設の統廃合、資産管理が行えるが市の方針は。

答弁 29年度中に公表準備を進め、固定資産台帳の効果を活用に努めていきたい。

質問 職員意識のより一層の向上につながる日々仕訳を導入すべきと思うが。

答弁 期末一括仕訳で行うが、日々仕訳の有用性は十

つくとしても時代を超えて普遍的に求められる論理的思考力を西東京市で学ぶ子どもたちにも育んでいく。

意見 プログラミング教育と狭義に限定せず、広く論理的思考力を育む教育をさらに進めてほしい。

質問 文理台公園内ポンプ場跡地の今後について問う。

答弁 29年度にポンプ設備や電気機器類の撤去を行う。建物とその土地の活用については早期に検討する。

その他質問等
◇泉小学校跡地利用
◇3館合築
◇SOHO

分認識している。検討組織を設置し課題整理を行う。

意見 固定資産台帳整備後、施設別行政コスト計算書を示すべきである。

質問 現状と住居手当は。

答弁 職員の約34%は市内在住、住居手当は35歳未満の世帯主に月額1万5千円。

意見 市内在住者は災害時の初動要員にもなっており、労基法等に配慮し、一定のインセンティブの検討を。



地域資料の拠点館である中央図書館

一般質問 (4)、用語の解説



剪定枝・草・葉を分別収集し、資源化

【質問】 真の統合庁舎は人工知能を超える*2045年問題を想定し建設せよ。
【答弁】 ICTの進展は十分考慮し市民参加で検討する。後継者の育成をはじめ、都市の農家を守る環境づくりは市の責務である。
【質問】 農は土づくりが原点だ。剪定枝のチップ化、堆肥化を図り良質の土壌をつくれ。
【答弁】 29年度も剪定枝の資源化事業を増進する。

子育て支援は子どもの育ちを中心とした考えに立つべきだ

遠藤 源太郎 (自民)

【質問】 シティプロモーション、介護保険事業、3館合築について

小林 たつや (自民)

【質問】 シティプロモーションの一環として、やり過ぎPR動画の作成を進めてはどうか。
【答弁】 既に動画はある。今後も映像を有効活用する。
【意見】 批判もあるが、既定の概念を破ってこそものと思う。またシネマ倶楽部の協力や、市民映画祭の監督等の協力を得るべき。
【質問】 在宅介護に見守りシステムとコミュニケーションをコラボしたロボットの活用を考慮できないか。
【答弁】 国の介護ロボット開発等加速化事業を28年度から実施、29年度も支援事業等が行われる予定である。本市での介護ロボットの活

小林 たつや (自民)

若者が安心して子育てや働くことができるまちづくりを!

森住 孝明 (共産)

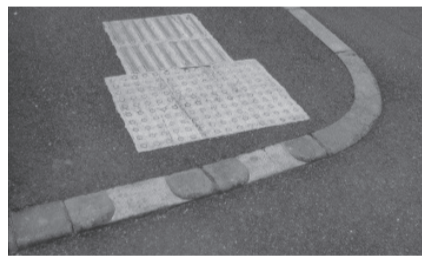
【質問】 現在、西東京市では若い方や子育て世代が増加しており、家賃補助などの支援が必要だ。考えを伺う。
【答弁】 生活困窮者自立支援制度に基づいて、住宅確保給付金事業など支援を行っている。若年層や子育て世代の支援は、調査研究する。
【質問】 生活困窮者自立支援制度の就労支援について、これまでの取り組みを伺う。
【答弁】 生活サポート相談窓口において、相談者の状況に応じた自立支援、就労支援を行っている。30年度に制度の見直しがあることから国の動向を注視する。
【質問】 盲導犬利用者への補助について伺う。

高齢者福祉の充実に責任を持つ市政運営を求める

保谷 清子 (共産)

高齢者福祉について

【質問】 29年度の介護保険法改正で、利用料負担増、特別養護老人ホーム入所者制限等の改善が行われた。第7期介護保険事業計画に向けて、これらの検証は行っているのか。
【答弁】 介護保険運営協議会等で検証していく。
【質問】 介護従事者不足が深刻だ。介護職員初任者研修の実施状況は。
【答弁】 5名の方が研修を修了した。



車いすの車輪幅分の段差をなくしバリアフリー化

就学援助拡充、ひとり親家庭対策 貧困から子どもたちを守れ!

藤岡 智明 (共産)

【質問】 多摩26市では、30年度小・中学校の新入学生を対象とした就学援助入学準備金の前倒し支給が継続と決定している。本市でも決断すべきではないか。
【答弁】 課題として、実施初年度に次年度の経費が重なり一時的に財政負担が生じること、周知方法、システム改修等がある。今後、解決に向けた検討を進める。
【質問】 ひとり親家庭の実態調査結果から見えてくる課題と今後の対策を問う。
【答弁】 子どもの居場所、学習支援事業の検討、施策の認知に課題がある。学習支援事業については、小・中学生対象の新たな事業を関

用語の解説



おいを取る機械。
*2045年問題
西暦2045年にコンピュータの能力が人類を越えるという予測があり、それによって起こるさまざまな問題。
*傾聴ボランティア
話を聞くことで、相手の心のケアをする活動。

*フレイル
元気な状態と介護が必要な状態の中間地点で、年を重ねて心身の活力(筋力、認知機能、社会とのつながりなど)が低下した状態。
*健康イコボス・ケアボス
職員のワークライフバランスを実現し、職員の健康の保持・増進を図るとともに、良好な職場環境づくりを担う上司。

*書籍消毒機
紫外線を使って書籍を殺菌消毒し、本に風を当てて、挟まったごみやに

*住所地特例
高齢者や障害者が住所地以外の区市町村にある介護保険施設等に入る場合、それまで住んでいた区市町村が引き続き保険者として費用を負担するという社会保険制度の特例措置。

【質問】 ナガミヒナゲシの繁茂がこしは特に目立った。ナガミヒナゲシは根から他の植物を攻撃する成分を出すようだ。注視する。
【質問】 公園行政では、公衆トイレの是非をはじめ、市民間で相反する意見が出る。
【答弁】 市民と行政が十分話し合うことで理解を得る。
【質問】 30年度から新学習指導要領が実施される。とりわけ低学年では幼保との連携が重要になるのでは。
【答弁】 子どもたちは、幼保で遊びを通して育まれてきたことを踏まえ、小学校低学年の教育活動は生活科を中心に教科横断的な指導を工夫していきたい。
【意見】 子育て支援は子どもの育ちを中心とした考えに立ち、心身ともに豊かに成長できる施策を求む。

一般質問(5)、市長報告から、本会議の審議から、議会 NEWS①

庁内連携で自殺対策の取り組みを特別養護老人ホームの増設を図れ

大竹 あつ子(共産)

自殺防止対策について

質問 自殺は個人の心の問題ではなく、追い込まれた末の死であり、避けることのできる死である。死に追い込まれそうの方が生きる道を選択できる支援が重要だ。また、自殺した方は複数の悩みを抱えているため、各課の庁内連携が必要だが市長の見解を伺う。

答弁 関係部署との具体的な協議を進める。今後も自殺対策の推進に努めたい。

意見 本市の平成28年の自殺要因1位は健康問題だ。市長が先頭に立ち、全庁的な取り組みの構築を求める。特別養護老人ホームの増設と介護職員の確保について

質問 市が行ったアンケートでは、特養老人ホーム増設と介護職員の人材確保や処遇改善の要望が最も多い。都市地活用などで特養の増設を図るべきだが見解は。

答弁 介護保険料に影響を与えるため慎重に考える。人材確保は研究していく。

質問 住所地利例により、市内の方が市外の特養に入っても、市の負担は同じ。他のサービスを使っても市の給付費の負担は変わらず、特養をつくらない理由にはならない。見解を伺う。

答弁 介護保険運営協議会で検討を進める。

意見 市民の願いを真摯に受けとめるよう強く求める。

市民会館建て替えによる合築断念 仮設庁舎も断念して新たな展開を

納田 さおり(無所属)

市民合意とうそをつくな!

質問 丸山市長は市民会館建て替えによる3館合築複合化を断念した。次にとるべきは合築を田無庁舎敷地内で行うと即刻決断し、市民広場での仮設庁舎建設は中止すべきだ。また中央図書館構想は田無駅南口まちづくりの核とすべきである。

答弁 仮庁舎建設を含む暫定方策は市民の意見に沿ったものであり進めていく。

意見 暫定案は市民合意を得ているとの答弁はうそだ。ひとり親支援の強化を!

質問 職業訓練を受けるひとり親の住宅支援のために、生活困窮者自立支援事業の住宅確保給付金事業を連携

させられないか。質問 母子家庭等高等職業訓練促進給付金を受けている場合、生活困窮者の住宅確保給付金は受給できない。都市緑化の推進を!

質問 宅地開発当初からコミュニティガーデンとして設置した保谷町ローズガーデンは成功事例だ。同様の取り組みを推進できないか。また、ガーデンセラピーや障がい者の余暇活動の場としての公園の福祉活用は。

答弁 公園が有効活用され、市民の健康増進につながる取り組みを進めていく。

意見 ひばりヶ丘駅南口の緑化スペースはセンスのよいグリーンデザインングを。

市長報告から

定例会初日の本会議において、「市民会館、中央図書館・田無公民館の合築複合化」について、市長から報告があり、これに対する質疑が行われました。ここでは、その報告の主な内容についてお知らせします。

◇西東京市議会ホームページ(議会インターネット中継では、本会議の様子は視聴することができます。映像及び音声は、西東京市議会の公式記録ではありません。公式記録については、会議録に掲載しています。「会議録の公開予定」は8面をご覧ください。

3館合築複合化の経緯

公共施設の総量抑制と新たな付加価値を目指し、老朽化した市民会館を中央図書館・田無公民館と複合化し建て替えるとしたもの。平成27年第1回定例会で市の方針が示されて以来、議会ははじめ合築複合化基本プラン策定懇談会や庁内検討部会にて検証・検討が行われてきた。

今後の対応

市民会館、中央図書館・田無公民館は、耐震改修促進計画の目標年度である平成32年度を見据え、既存施設の有効活用の視点に立ち、改めて検討する。

結論

議会や市民の議論、意見、

本会議の審議から

定例会最終日に本会議に上程された議案の主な審議内容についてお知らせします。

「工事請負契約の締結について(4件)」

【説明】①田無小学校(田無町四丁目5番21号)校舎増築工事の工事請負契約を締結するもの。工期は契約確定日の翌日から平成30年3月16日まで。

②(仮称)第10中学校(ひばりが丘三丁目2番地内)の建築工事、電気設備工事、機械設備工事の工事請負契約を締結するもの。工期は契約確定日の翌日から平成31年3月18日まで。

【主な質疑】問 田無小学校増築工事について、リースではなく本設にした理由は。答 現在の推計では、田無小学校区域の児童数は平成37年ごろをピークに増加し、以後減少することなく、教室数が不足する見込みである。当分は教室数を確保する必要があるので、特定財源を活用し教室を本設することとした。

問 今回、特定建設工事共同企業体で公募したが、メリット・デメリットは。答 共同企業体方式を活用することにより、地域経済の活性化、地元業者の施工能力の向上・育成などメリットは大きいと考える。

【結果】賛成全員で同意

採択された陳情への市の対応

市議会で採択された請願・陳情は、市長や教育長に送付されます。そのうち、結果等を請求することに決したものは、市議会に報告することとなっています。ここでは平成28年に採択又は趣旨採択された7件のうち、4件の陳情についてお知らせします。その他の3件については、議会だより第74号(平成29年5月15日号発行)に掲載しています。

Table with 4 columns: Item Name, Adoption Date, Description of Petition, and City's Response. It details four petitions related to school support, library consolidation, barrier-free construction, and disaster relief services.

※3館合築複合化については、上記「市長報告から」とおり。

委員会の審査から、議会 NEWS②

委員会の審査から

議案や皆さんから提出された請願・陳情は、原則として所管の常任委員会等で審査を行います。ここでは、今定例会における各委員会での主な審査内容についてお知らせします。

企画総務委員会

「個人番号の利用に関する条例の一部を改正する条例」

【説明】本市では市民の利便性の向上と、行政事務の効率化を図るため、市の独自利用事務などを規定した本条例を平成28年1月1日に施行した。今回、新たに独自利用事務として、心身障害者福祉手当の支給に関する事務など5つの事務を追加し、既存の事務の見直しをするもの。



【主な質疑】

問 今回提案の5つの事務を選んだ理由は。

答 通常の事務と比べて負担がかからない、また利用者の利便性が高い項目を追加した。選定に当たっては、検討組織における検討、担当者のヒアリング等事務的な手続を行い、システム対応及びセキュリティ対策等の確認を行っている。

問 対象の方への影響は。

答 例えば福祉に関する手続の手続をする場合、所得の照会等の審査が必要になり、転入した方や新たに申請する場合は、所得の証明を前住地などから取り寄せる必要があった。今回の改

文教厚生委員会

「児童保育費用徴収条例の一部を改正する条例」

【説明】子ども・子育て支援法施行令が一部改正されたことに伴い、住民税の非課税世帯のうち、多子世帯及び区市町村住民税の所得割の額が一定程度に達しない要保護者等に該当する世帯の利用者負担額について、軽減の特例を設ける。平成29年4月1日から適用し、平成29年4月以後の月分の利用者負担からの適用となるもの。

【主な質疑】

問 国の子ども・子育て支援法の一部改正の目的は。

答 国は幼児教育の無償化を段階的に行っており、それを視野に入れた一環の改正と聞いている。

問 今回の改正による市負担分は幾らか。また、要保護世帯数と対象人数は。

答 市負担は、70万円の減額である。162世帯195人の方が要保護者等世帯に該当し、そのうち対象者は35人である。

問 平成29年4月1日から適用ということだが、既に6月である。どのような事務手続をとるのか。

答 対象者には7月に通知し、同月中に還付の手続を

建設環境委員会

「市道路線の認定(14件)・変更(1件)について」

【説明】市道路線の15路線については、全て都市計画法に基づく開発行為により設置され、寄附された道路であるが、このうち14路線については、道路法の規定に基づき認定するもので、残り1路線については、道路法の規定に基づき変更をするもの。

【主な質疑】

問 幅員等が足りずに市道とは認定されていないが、生活道路として利用されている私道についても手を差し伸べてもらえないか。

答 私道において準公道的な扱いの道路も多数あるかと思うので、私道の寄附について検討を進めて、一定の方針を29年度中に出す方向で考えている。

問 市道認定道路から出てくる起点のところへのカーブミラーの設置に関する基本的な考え方は。

答 市としては、開発事業者との事前協議において、基本的には新たに整備する開発道路と既存の市道との交差点の全ての箇所に設置の検討をお願いしているが、設置する場所に隣接する土地の所有者の方から承諾を得られないこともある。設置できない場合には、開発事業者から地先権利者との協議状況を市に報告してもらい、宅地造成により新たに住宅を購入される方に対して、設置ができなかった理由を説明してもらっている。

【結果】賛成全員で可決

議会 NEWS ②

政務活動費の収支をお知らせします

平成28年度政務活動費の収支概要(平成28年4月～平成29年3月)

政務活動費は、毎年度、その支出内容について、収支報告書に領収書等を添えて議長に提出します。

ここでは、平成28年度に各会派へ交付した政務活動費の収支概要をお知らせします。

政務活動費とは

議員の調査研究に資するために必要な経費の一部として、会派に交付するものです。

当市議会では、議員1人当たり年額24万円(月額2万円)を支給しています。

主な用途としては、調査研究に要する事務経費のほか、地方自治に関する書籍の購入、先進施策を行っている地方自治体への視察や、議会に関する研究フォーラム等への参加、議会活動報告の発行等です。

収支報告書と収支概要は、市議会だよりや市のホームページで、領収書を含む全ての書類は議会図書室(田無庁舎3階)で公開しています。

(単位:円)

Table with 9 columns: 支出項目, 会派名(会派人数), 自由民主党西東京市議団(8人), 西東京市議会公明党(5人), 日本共産党西東京市議団(4人), 統一会派みらい(4人), 民進党西東京(3人), 生活者ネットワーク(2人), 【無所属①】市民の目(1人), 【無所属②】市民派無所属西東京(1人). Rows include 調査研究費, 視察研修費, 広報費, 広聴費, 資料作成費, 資料購入費, 事務費, 支出額, 交付額, 返還額(※).

※ 返還額とは、各会派の支出額が交付額を下回ったため市に返還された金額です。

議決結果(議案、陳情)、次回定例会のお知らせ、会議の開催状況等

第2回定例会 議案の議決結果一覧

○賛成 ×反対

Table with columns for Party (会派), Item Name (件名), and Voting Results (結果). Rows include items like 'Personal ID usage regulations', 'Employee resignation allowances', and 'Municipal tax regulations'.

*1 議長は採決に加われないため、採決時は4名。 *2 1名欠席

陳情の結果 (一)は付託委員会 採択されたもの ○就学援助制度の入学準備に間に合う前倒し支給を...

次回定例会のお知らせ 第3回定例会は9月1日(金)から開催予定 詳細は、決まり次第ホームページに掲載しますので、ご覧ください。

お知らせ 柳泉園組合議会議員の就任(6月16日付) 桐山ひとみ議員(6月15日付) 議員の離職 桐山ひとみ議員は、去る7月2日執行の東京都議会議員選挙の立候補の届け出により、市議会議員の職を辞されました(6月23日付)。

Table for '会議録の公開予定' (Meeting Record Release Schedule) with columns for Meeting Name (会議名), Register (冊子), and Home Page (ホームページ).

禁止されています 議員の寄附行為や時候のあいさつ状 議員は、選挙区内の方に対する次の行為が禁止されています。◇お金や物の贈答 ◇暑中見舞いなどの時候のあいさつ状の送付...

会議の開催状況 (平成29年4月～6月) 4月 14日 議会運営委員会 21日 議会編集委員会 5月 12日 議会運営委員会 30日 議会運営委員会 6月 2日 第2回定例会・本会議(議案等上程)議決、付託、議会報編集委員会 5日 本会議(一般質問) 6日 本会議(一般質問) 7日 本会議(一般質問) 8日 本会議(一般質問)、会派代表者会議 9日 文教厚生委員会、建設環境委員会 12日 企画総務委員会 13日 議会運営委員会 16日 本会議(委員会審査報告、議案・議員提出議案等上程)議決、議会運営委員会、会派代表者会議

編集後記 九州北部豪雨により被害に遭われた方へ心よりのお見舞いと、お亡くなりになられた方へのお悔やみを申し上げます。 さて、第2回定例会では、市長から「市民会館敷地の市民会館、中央図書館・田無公民館の合築複合化は行わない」と報告がありました。報告を踏まえ、今後の公共施設のあり方について、議会としてしっかりと議論していきます。毎日うるような暑さが続いています。エアコン・扇風機の活用と、小まめな水分補給を心がけて、残暑を乗り切りましょう。(T)